

# と おかまち

Public Relations

市報



6 2016 /10

平成28年 6月10日号

No.269

特集

## つながる・広がる市民活動の輪 (2~5ページ)

— まちなかステージで まちじゅうを元気に —

楽しいひとときを  
はじめよう



### その他の主な内容

6	ピックアップニュース 6月は食育月間・毎月19日は食育の日	13	タウンピックアップ 連載コーナー②
8	十日町市子ども読書活動推進計画策定	14	キラメキワーカース
9	英語教育推進事業	15	お知らせ・ガイド
10	第24回参議院議員通常選挙 連載コーナー①	20	連載コーナー③
12	地元サポーター通信/ とおかまちメニューの日	22	熱中・夢中／おらほのたから ジュニア芸術祭

「分じろう」「十じろう」を運営する  
NPO法人市民活動ネットワークひとサポの皆さん  
(市民活動センター「十じろう」にて)

実現までのストーリー

やりたい!!

ひとサポに相談

場のコーディネーター

関わる人のコーディネーター

実現!!



商店街の中心に位置し、2月に閉店したAコープに感謝するとともに住民同士の新しいつながりを作り出そうとBコープと名付けた次世代の新しい「市」を開きました。

ケース 1

ありがとうございますAコープ。さよならAコープ。  
イエス ウィーアー  
Yes, We Are Bコープ  
5月14日(土)

「Bコープ」のBは、地域のベス(基本)となる地域のつながり、次世代、交流のベースを見出す場という思いが込められています。きっかけは、ほんやら洞の水野さん(本町2)の「まちなかの元気を取り戻したい」という思い。それが広がってイベントが実現しましたが、私たちはそのつなぎ役をさせていただきました。分じろうで開催することで、さまざまな準備が省かれ、雰囲気共有できたことは大きかったです。



地層食堂 須田 恵さん・稲見 朋子さん

元気にしたい思いと、場の力でできました。

特集

# つながる・広がる 市民活動の輪

— まちなかステージで まちじゅうを元気に —

■問合せ=企画政策課協働推進係 ☎757-3693



「市民活動」とは、営利を目的とせず、市民が自らの価値観や信念、関心に基いて行う活動のことです。この春、その拠点となる「まちなかステージ」が動き出しました。本特集では、市民活動の新しい動きをお伝えします。

まちなかステージって？

この春、新たな市民活動の拠点として市民交流センター「分じろう」、市民活動センター「十じろう」ができました。この2つの施設の総称が「まちなかステージ」です。まちなか(中心市街地)をステージに見立て、市民が共に楽しい活動を実践(上演)することで、まちなかで活動する人を増やしていく、そして市全体を元気にしていくというプロジェクトから生まれました。

市民交流センター「分じろう」は、市内外の「発信」と「交流」の場として、市民活動センター「十じろう」は、市民の「活動」と「創作」の場として活用されます。

**NPO法人市民活動ネットワークひとサポが運営します**

まちなかステージを運営するNPO法人市民活動ネットワークひとサポは、これまでさまざまな市民活動を支援してきました。その経験を生かして、新しい施設をより多くの人に利用してもらい、市民活動がより活発になるように取り組んでいきます。

資源をつないで課題解決の大きな力に

今、市民や団体、そして市が、お互いの「やりたい」や「困っている」を共有し、一緒に解決していくことが求められています。

市内にはたくさん市民団体が活動をしています。また、地域には多くの市民が知らない行事や風景など自慢できるものがたくさんあります。それらをつなぐことで、大きな力が生まれ、地域の課題解決につながっていきます。市内にはその力を生み出せる人がたくさんいて可能性がたくさんあるということです。

まちなかステージは「まちなか」のためだけのものではありません。この場所に人が集まることで、ここで知り合った人たちの中から、また新しい動きが生まれてきています。そうした動きが、これからの市全体をより元気にしていく。私たちはそのお手伝いをしたいと考えています。



NPO法人 市民活動ネットワークひとサポ まちなかステージ コーディネーター ならさわ 蕪澤 篤さん



市民の笑顔がどんどん生まれる「まちなかステージ」で  
あなたの「やりたい」を実現してみませんか。



公募で集まった市内の10〜20代の女の子がミセスファッションを着こなすファッションショーを開催しました。  
ゲストとしてプロのモデルも参加し、大きな注目を集めました。

ケース  
2  
Tokamachi Spring Collection 2016  
トオカマチ  
スプリング  
コレクション  
5月8日(日)

十日町市の良さを知ってほしい  
県内を中心に地域活性化に取り  
組む新潟ガールズ集団「リリー＆  
マリーズ」に参加しイベント運営  
などに携わっていました。その活  
動の中で、がんばっている市内の  
企業やまちづくり団体と接し、十  
日町の良さを若い人に知ってほし  
いという思いが膨らみ、「リリー  
& マリーズ+」を立ち上げました。  
お披露目イベントとして開催し  
た「Tokamachi Spring Collection」  
は、初めての試みでしたが、分じ  
ろうでやったことでたくさんの人  
から見てもらうことができたし  
た。私一人で始めた活動がたくさ  
んの人の手によってすばらしいイ  
ベントになりました。



リリー＆マリーズ+  
大島 亜由美さん

ぜひ利用してください

「分じろう」「十じろう」利用について

- 利用時間＝午前9時～午後10時
- 休 火曜日、12月29日～1月3日
- 申 使用する日の3か月前から10日前までの間に申請してください。※詳しくは、各施設に問い合わせてください
- ¥ 下表のとおり

「こんなイベントをやりたい!」「こんなことをしたいけど、どうしたらいい?」などの相談も受け付けています。まずは気軽にお問い合わせください。

分じろう使用料

階	施設	使用料(1時間あたり)	
		午前9時～午後6時	午後6時～10時
1階	マーケット広場1(東)	500円	700円
	マーケット広場2(南)	500円	700円
	調理スペース	300円	400円
2階	茶室	300円	400円
	水屋(占有するとき)	300円	400円
	和室	300円	400円
	ルーム1(和室拡張可能)	300円	400円
	ルーム2	300円	400円
	ルーム3	300円	400円

十じろう使用料

階	施設	使用料(1時間あたり)	
		午前9時～午後6時	午後6時～10時
1階	マーケット広場	500円	700円
	調理スペース	300円	400円
	ギャラリー	100円/区画	150円/区画
2階	プレイス1	300円	400円
	プレイス2	300円	400円
3階	創作スペース	300円	400円
	準備室	300円	400円
	工作スペース	500円	700円

〒1010-8501 十日町市 750-7771  
※十じろう2階フロアは、7月中旬使用開始予定。後日、市報などでお知らせします



市民活動の見本市として毎年秋に開催している「めっかめっか」を今年も春にも実施。地域で活動する約20の団体が参加しました。

ケース  
3  
めっかめっか春の巻  
5月21日(土)



ランども  
RUN伴  
新潟ブロック実行委員会  
高橋 愛さん

新しいつながりができました  
RUN伴は、認知症の人や家族の思いを知ってもらい、多くの人に関わっていきける地域づくりを目指し、認知症の人もそうでない人もみんな1つのタスキをつなぐイベントです。この活動をより多くのの人に知ってほしくて、「めっかめっか春の巻」に参加しました。自分たちだけでは、活動を紹介する機会も限られてしまいます。めっかめっかではさまざまな活動をしている団体が集まることで、より多くの人たちに自分たちの活動を紹介できました。また新しいつながりができたこともうれしかったです。

6月は食育月間・毎月19日は食育の日



## 健康な心とからだは食事から

問合せ：健康づくり推進課成人保健係 ☎757-9764

十日町市で実施している食育の取組をいくつか紹介します



おやこ食育教室

昨年は水沢保育園の年長児、貝野小学校の5・6年生を対象に開催しました。今年も保育園で開催予定です。

食育の日PRイベント  
6月18日(土)



イオン十日町店、原信十日町店で食育の日をPRするため、アレンジおかずを紹介します。ピンクのエプロンを着けたヘルスマイトさんが目印です。ぜひ会場に来てください。



学校での食育教室

松之山中学校・松代高校では、毎年、食育教室を実施しています。昨年は、中学校では郷土料理のあんぼ作り、高校では一人暮らしにも使えるポリ袋を使った簡単パッククッキングを実習しました。



家族で楽しむ料理の日

夏休みを利用して、子どもを中心に家族が協力して料理を作ります。「むすかしかったけど、楽しかった」「おいしいと言ってもらえて、うれしかった」。など、毎年たくさんの市内の小中学生が楽しみながら取り組んでいます。

毎日の食事について、考えたことはありませんか。食事をきちんと味わい、おいしく食べることは、心とからだの発育と健康のための第一歩です。とくに子どもの頃からの食習慣はとても大切で、大人になってからの健康に影響します。この機会に「食育」について考えてみましょう。

できることから始めよう！  
こんなことも「食育」につながります

皆さんも食育月間を機会に、健康な生活の基礎を築く「食育」に取り組みましょう。



- 早寝、早起き、朝食を欠かさず食べる
- 家族で正しい食事マナーを身につける  
(はしの正しい持ち方や、食器の正しい並べ方など)
- 楽しく食事ができる工夫をする、家族や友人と楽しく食卓を囲む
- 家族や地域に家庭料理や郷土料理を伝える
- 食生活に地場農産物を積極的に活用する
- 地産地消に取り組む飲食店や農産物直売所を利用する
- 食に関する情報を積極的に収集し、いろいろな体験やイベントに参加する

「第2次十日町市食育推進計画」より

## ヘルスマイトセミナー開催

健康づくりを地域に広める活動をしている食生活改善推進員（ヘルスマイト）を養成するためのセミナーを開催します。皆さんの参加をお待ちしています。

食育教室でも大活躍  
健康づくりの案内役、ヘルスマイトになりませんか？



- 会 十日町保健センター（市役所となり）
- 料 ¥2,500円（テキスト、調理実習代）
- 対 63歳未満の人・セミナー終了後、食生活改善推進活動に参加できる人
- 定 先着20人
- 日 7月6日(水)
- 申 健康づくり推進課成人保健係（☎757-9764）

	日 時	内 容
1	7月14日(木) 午前10時～午後2時30分	開講式、健康づくりの基本運動の効用
2	7月30日(土) 午前9時30分～午後3時	栄養の基礎、はかりに慣れる調理実習生活習慣病とは？
3	8月10日(水) 午前9時30分～午後3時	食中毒予防・食品表示を学ぼう！ 高血圧予防の食事（調理実習）
4	9月3日(土) 午前9時30分～午後3時	食事バランスガイドの考え方 災害時にも使えるパッククッキングの実習
5	9月15日(木) 午前10時～午後2時30分	お口の健康と口腔ケア 3・1・2バランス弁当の実習、閉講式

英語教育推進事業 英語教育を充実させる取組み

レツク スピーク イングリッシュ

# LET'S SPEAK ENGLISH! (英語を話そう!)

●●●●● 問合せ：教育センター ☎756-5011



外国語活動の様子 (田沢小学校)

市教育委員会では、英語教育を充実させるため、新たな取組みを始めます。これまでの英語授業の改善や「英会話寺子屋塾」などを継続するとともに、市民の皆さんの協力・参加を得ながら、子どもたちにとって魅力ある多様な活動を推進します。



English is so fun  
(英語って楽しいよ!!)

ALT  
ケリー・クリックさん



NEW  
新規

### 十日町市英語教育推進事業の主な内容

- 「イングリッシュキャンプ」の開催  
小・中学生を対象に、外国人の先生（ALT：外国語指導助手）と交流しながら、英語の世界にまると触れる特別授業
- 「キッズ英語遊び塾」  
小学校低学年を対象に、放課後の課外活動として、英語遊びを実施。市内の4つの小学校で試行を開始
- 「英語ボランティアガイド養成講座」  
中学生・高校生を対象に、大地の芸術祭などでの英語ボランティアガイドを目指す基礎講座の開催
- 「英語教育モデル中学校区」の指定  
松之山中学校区をモデル地区に、英語教育のカリキュラム開発に向けた実践研究
- 「英語教育推進専門員」の採用  
円滑な事業推進のための連絡・調整を担当

CONTINUE  
継続

- 「土曜英会話寺子屋塾」  
Jr. (ジュニア) 英検や英語検定をめざす小・中学生を対象に、年22回（土曜日）開催。英会話の楽しさを育む英語教室
- 「小学校英語活動の充実に向けた外国語指導助手の定期的な派遣」  
外国語指導助手を1人増員し、小・中学校の国際理解教育の一層の推進・充実
- 「英語科授業力養成講座」  
中学校英語科教員を対象とした実践研修
- 「カナダ・ビクトリアで語学体験とホームステイ」  
中学2年生を対象とした体験事業の支援

Pick Up ニュース 十日町市子ども読書活動推進計画策定

# 推進しよう 子どもの読書

●●●●● 問合せ：生涯学習課社会教育係 ☎757-8918



- 計画期間 平成28年度～平成33年度
- 取組みの対象 中学生までの子ども
- 取組みの主体 家庭、保育園・認定こども園、小・中学校、市、市教育委員会、情報館（図書館）、関係する市民団体

子どもたちをめぐって読書環境や図書を充実・整備し、読書活動をサポートする人、関係機関・団体などを育成しながら連携・協力体制を作ること、読書活動を活性化することが目的です。

子どもにとって読書は言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かにするために欠かすことができないものです。市では、平成28年4月に「十日町市子ども読書活動推進計画」を策定しました。この概要をお知らせします。

#### 計画の目的

### 発達段階ごとの主な取組み

<p><b>家庭</b> ブックスタート事業の絵本などを活用して、積極的に親子で絵本を楽しみます。</p> <p><b>情報館</b> 乳児向けの絵本を充実させ、保護者が絵本を選ぶときの資料を作成します。</p> <p><b>市民団体</b> 読み聞かせグループなどによるおはなし会などの機会を設けます。</p>	<p><b>乳児期</b> (0歳期)</p>	<p><b>家庭</b> 学童期は親子で情報館や分室に行き、家読に取り組みます。青年前期は、家庭で読書時間を作ります。</p> <p><b>教育委員会</b> 小・中学校での「楽しい読書出前事業」や、学校図書館担当職員やボランティアの研修会、「図書委員会サミット」を開催します。子どもの読書活動コーディネーターを設置します。</p> <p><b>小・中学校</b> 読書活動活性化のため朝読書や家読の推進、「図書委員会サミット」の開催のほか、ボランティアの受入れを検討し、情報館の利用者登録を促します。</p> <p><b>情報館</b> 各年代向けの図書を計画的に収集し、貸出文庫や中学校からのブックトークの要請にも応じ、学校図書館の改善を支援します。</p> <p><b>市民団体</b> 青少年育成十日町市民会議などでは子どもの読書活動の啓発を行います。</p>	<p><b>学童期</b> (小学校就学期)</p> <p><b>青年前期</b> (中学校就学期)</p>
<p><b>家庭</b> 親子で情報館や分室、保育園・認定こども園で借りた絵本を一緒に楽しめます。</p> <p><b>保育園・認定こども園</b> 読み聞かせや貸出しを行い、情報館や分室に行く機会を作ります。</p> <p><b>市・教育委員会</b> 園所蔵の絵本などを充実させ、読み聞かせの大切さを学ぶ機会を作ります。</p> <p><b>情報館</b> 親子で楽しめる絵本や図書の収集、紹介資料の作成、おはなし会の開催を行います。</p> <p><b>市民団体</b> 親子で楽しめるおはなし会を開催します。</p>	<p><b>幼児期</b> (1歳～就学期)</p>	<p>● 計画を進めるために… 「(仮称) 十日町市子ども読書推進委員会」を組織し、取組み状況を確認しながら計画を進めます。</p>	

第24回参議院議員通常選挙



「その一票 明るい未来の 第一歩」

問合せ：選挙管理委員会 ☎757-3191

第24回参議院議員通常選挙は、6月22日(水)に公示され7月10日(日)に投票が行われる見込みです。これからの国の進路を決める大切な選挙です。積極的に参加しましょう。

投票資格

- ① 十日町市の選挙人名簿に登録されている人
- ② 7月10日現在で満18歳以上の人(平成10年7月11日までに生まれた人)
- ③ 平成28年3月21日以前から十日町市に住民登録している人

※平成28年3月22日以降に転入した人は、前住所の市町村で投票することになります

- ④ 3か月以上十日町市に住所登録していて、転出して4か月を経過していない人

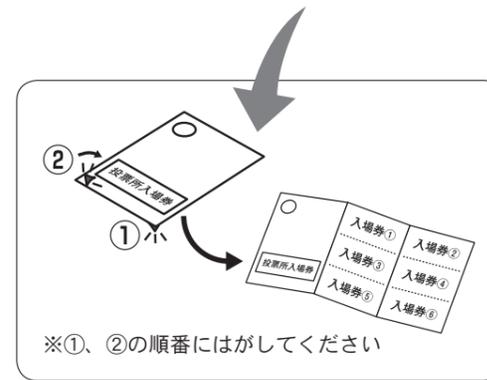
入場券

はがきで送付します。両面それぞれ、左下からはがすと三つ折りになった入場券になっています。ミシン目で切り離し、各自が投票するときに持参してください。

投票日当日の投票時間

全投票所で午前7時から開始します。ただし、終了時間は投票所によって異なります。投票所が変更になった投票区がありますので、入場券に記載してある投票終了時間と、投票所をよく確認してください。

※投票用紙に自書できない人は、申し出により投票管理者の指定した係員が代理で記入することができます。



郵便などの投票による不在者投票

次のいずれかに該当する人は、郵便による不在者投票ができます。ただし、事前に「郵便投票等証明書」の交付を受ける必要があります。この証明書は、交付の日から7年間(要介護者は介護認定の有効期間)有効です。

- ① 身体障がい者手帳に次のいずれかが記載されている人
  - ・両下肢、体幹または移動機能の障がいの1級または2級
  - ・心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸または小腸の障がいの1級または3級
  - ・免疫、肝臓の障がいの1級から3級
  - ② 戦傷病者手帳に次のいずれかが記載されている人
  - ・両下肢または体幹の障がいの特別項症から第2項症
  - ・内臓機能の障がいの特別項症から第3項症
  - ③ 介護保険の要介護状態区分が「要介護5」と記載されている人
- ※郵便などの投票による不在

者投票の請求期限は、投票日の4日前の7月6日(水)までです

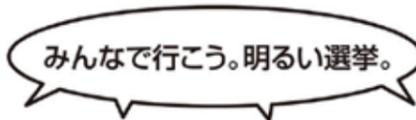
郵便などの投票の代理記載制度

郵便などによる不在者投票ができる人のうち、次のいずれかに該当する人は、代理記載制度を利用することができます。

- ① 身体障がい者手帳に「上肢あるいは視覚の障がいの1級」と記載されている人
- ② 戦傷病者手帳に「上肢あるいは視覚の障がいの特別項症から第2項症」と記載されている人

開票

- 日時 7月10日(日)午後9時
  - 場所 市総合体育館
- ※開票状況は、市ホームページに随時アップするほか、開票所でも公表します



公職選挙法の改正で次のことが変更になります

今回の参議院議員通常選挙から、次のとおり公職選挙法の改正が行われました。

- 選挙権年齢が満20歳から満18歳に引き下げられます。
- 3か月以上十日町市に住所登録していて転出して4か月を経過していない人が、転出先で選挙人名簿の登録要件を満たしていないとき、十日町市で選挙人名簿に登録されます。
- 投票所の秩序が保持されることを前提に、選挙人の同伴する子ども(幼児・児童・生徒その他の年齢満18歳未満の者)の投票所への入場が認められます。

期日前投票・不在者投票

■ 期日前投票  
投票日当日、都合により投票所に行けない人は、期日前投票ができます。投票所で宣誓書の記入が必要です。入場券が届いていない人も投票はできますが、届いていたら忘れずに持参してください。印鑑は不要です。

■ 不在者投票  
指定病院や老人ホームなどに入院・入所中の人や、学生・仕事などで十日町市を離れている人、郵便などによる不在者投票対象者は、投票用紙を専用封筒に封入して署名する不在者投票となります。



※巡回期日前投票所の開設期間などは選挙管理委員会事務局にお問い合わせください

本庁・支所期日前投票所	受付期間	受付時間
十日町保健センター(市役所隣) 1階会議室	6月23日(水)～7月9日(土)	午前8時30分～午後8時
川西庁舎1階 地域活動室	7月3日(日)～7月9日(土)	午前8時30分～午後7時
中里庁舎3階 中会議室		
松代庁舎4階 多目的室		
松之山庁舎2階 大会議室		
出張期日前投票所	受付期間	受付時間
飛渡公民館(新水:克雪管理センター) 1階 旧遊戯室	7月4日(月)	午後1時～午後5時
水沢公民館(土市第3) 1階 会議室		午前9時30分～午後5時

## 30回目を迎えた短歌会

4月29日（昭和の日）：ミオンなかさと（宮中）



黄桜の丘桜まつり短歌会に、今年も全国から多数の応募があり、「黄桜」「信濃川」「ふきのとう」を題材にした短歌958首の中から入賞作品が朗詠されました。約80人の参加者は心のこもった歌に酔いしれ、みやびやかな日本文化を体感していました。



## 春のハイキング「謙信公の通り道」

5月8日（日）：古道松之山街道



「歴史の道百選（文化庁選定）」の古道松之山街道は、中世に越後上杉氏が軍用道として整備したため「上杉軍道」とも呼ばれます。

まつだい歩こう会主催の春のハイキングには38人が参加し、約6キロメートルの道のりを、史跡や景色に思いを馳せながら巡りました。参加者がハイキング中に詠んだ句の一つを紹介します。

「若葉風 受け語らいの 古道行く」

## 「はじめの集い」が開催されました

5月13日（金）：下条中学校

下条中学校区の特色ある教育活動「小中交流活動」のスタートの会である「はじめの集い」が開催されました。下条小・中学校の児童生徒全員が集まり、この活動の目的や内容を学んだり、お互いに自己紹介をしたりしました。中学生は小学生の目線に合わせて話や握手をするなど、相手のことを思いやった行動がみられ、終始和やかに進められました。今後の交流活動でも中学生がよきリーダーとなり、小学生とともに実りある活動が行われることを予感させる会になりました。



## 「登り切って一人前」

5月8日（日）：松亭神社（犬伏）

数え年7歳の男児が初参りする伝統行事「七ツ詣り」に、18人の男子が参加しました。本殿前にはおもちゃの屋台が用意され、この日ばかりは家族も大奮発です。初登山となった柳 壱平君（松代小1年）は「登るのは楽しかった。おもちゃもいっぱい買ってもらった」とうれしそうに話しました。



## 安吾ゆかりの家で

5月21日（土）：大棟山美術博物館



第8回坂口安吾まつりが旧村山家「大棟山美術博物館」で開催されました。

朗読会や語り、坂口綱男さん（安吾さん長男）によるトークショーなど、盛りだくさんな内容に参加者は大満足な様子でした。



地元サポーター

服部 悠希さん  
 (25歳・原町)

## 「大地の芸術祭」の里 越後妻有2016春

4月30日（土）：ジミー・リャオ「Kiss & Goodbye」越後水沢駅

大地の芸術祭を通じて地元十日町市の魅力を再発見したことが大きなきっかけで、この春東京からUターンしてきました。今まではお客さんとして参加していましたが、今回は地元サポーターとして活動しました。子どもに人気のこの作品は、家族連れで訪れる人が多く、幸せそうに鑑賞している姿も含めて一つの作品になっていました。大地の芸術祭を通して、さらに多くの方が越後妻有を訪れ、何かを感じていただけたらうれしいです。



①地元サポーターの主な活動の一つである作品受付。気持ちよく鑑賞していただくため、掃除や作品の点検などの開館作業から始まります。

②開館中は受け付けでお客さんを迎え、パスポートのチェックや鑑賞券などの販売、作品の案内などをします。

■問合せ＝「大地の芸術祭」の里 総合案内所 ☎761-7767

～地域と学校を結ぶ給食～

## とおかまちメニューの日

1

問合せ：学校教育課 ☎ 757-9957



■生産者  
 (有)澤口養豚場  
 澤口 晋さん  
 (上野)

澤口さんは、妻有畜産株の代表取締役も務めています。澤口養豚場では、4棟の豚舎で約3,000頭の豚を飼育しています。「多くの人に妻有ポークの良さを知って食べてもらいたい」と話しました。

市内の小・中学校では、地場産食材を給食に取り入れた地産地消を推進しています。毎月1回の「とおかまちメニューの日」には、必ず地場産食材を献立に取り入れ、子どもたちが地域の魅力を感じ、学ぶことができる給食を提供しています。



## 5月のクローズアップ食材「妻有ポーク」

十日町市と津南町にある10の農場で組織された「妻有畜産株式会社」が、親豚の生産や衛生管理、子豚のえさの無薬化を実施し、安全・安心・おいしさを追求して育てあげた豚肉です。

## 5月の交流給食「上野小学校」

とおかまちメニューの日に、生産者の澤口さんが児童と一緒に給食を食べました。児童は、豚の飼育や生態のことなど、たくさん質問しながら、食材について学びました。





若者×若者

十日町市の仕事人

# キラメキワーカーズ

語る 仕事・会社・十日町市への思い

藤木 咲さん (轟木・22歳)

市外の専門学校で幼稚園教諭・保育士の免許を取得。就職して3年目のこの春から、初めての「1人担任」として3歳児を担当。

問合せ  
産業政策課  
☎757-3139



長谷川 陽子さん (上新田4・25歳)

市外の専門学校を卒業後、現職場に就職。5年目の現在は5歳児を担当。

## 実習で感じた魅力に引かれ

長谷川さん―新潟市の専門学校の通い、幼稚園教諭と保育士の資格を取得しました。就職先として当園を選んだ理由は、実習でお世話になったことと、なにより私自身が通っていた思い出の園であることです。

藤木さん―十日町市の自然や落ち着く環境が大好きで、卒業後は地元に戻りたいと考えていました。実習に訪れたとき、当園の環境や雰囲気の魅力を感じて、就職を希望しました。

## 子どもたちの成長がやりがい

長谷川さん―鉄棒の逆上がりができなかつた子が諦めずに練習して、できるようになったときなど、子どもの変化や子どもの持つ力を感じられることがやりがいにつながっています。

藤木さん―「子どもが好き」という理由で保育を志しましたが、実際に働く中でそれだけではないと実感しています。大変なことも多いですが、子どもたちの毎日の成長に立ち会えることに魅力を感じます。

## 子どもたちと関わるなかで

藤木さん―ふとしたときに園児を楽しませることのできるアイデアの引き出しを増やし、園児の遊びの幅を広げることのできる職員になりたいです。

長谷川さん―子どもが秘めるエネルギーには驚かされる毎日です。子どもたちの日々の発見や気づきを大切に、園児の可能性を引き出せる職員になりたいです。



### 協力企業

#### ■学校法人下条学園 むつみこども園

- ・保育：生後6か月から入園可
- ・十日町市桑原
- ・従業員34人
- ・☎756-2424
- ・広い園庭と緑濃い神社と市の児童公園に隣接しており、子どもたちは恵まれた環境の中でのびのび遊んでいます



～お知らせ・ガイド～

### 催し・講座

#### ねころんだ展

「フオルトネットDe市民活動」不登校・ひきこもり経験者が市民活動に参加してきた軌跡を展示します。

日 6月10日(土)～23日(木)  
会 十じろう

他 十日町高等学校定時制生徒の作品も展示

問 フオルトネット・関口 (☎090-4955-4169)

#### 「松代のいしづみ」出版記念

パネル展・ミニ講演会

【パネル展】

日 6月18日(土)～7月18日(海の日) 午前10時～午後4時  
休 毎週水曜日・6月25日(土)

【ミニ講演会】

日 6月26日(日) / 「諸国巡拝の記念碑」、7月9日(土) / 「石仏に込められた祈り」、7月16日(土)「蓬平の小松山」※各日午後2時～

講 西潟浩平さん(いしづみ古文書研究会会長) ほか

(共通)

¥ 入館料300円

会 岡まつたい郷土資料館(☎597-2138)

#### 県看護協会十日町支部講演

「目で見てわかる認知症」

日 6月25日(土)午後3時15分～5時※受付2時45分

会 クロステン

内 講演・寸劇「目で見てわかる認知症」

講 高橋克佳さん・劇団いくり

問 厚生連中条第二病院・看護部長室 (☎757-3018)

#### 自然環境保全部会

魚沼スカイラインを歩く

魚沼の山並みと盆地、妻有

催し・講座

募集

福祉・健康

子育て

スポーツ

くらし・相談

## 第71回 県展「十日町巡回展」開催のお知らせ

十日町市では15年ぶりの開催です。

日 6月30日(木)～7月4日(月)午前9時～午後5時



- 会 川西総合体育館
- 作品部門=7部門 (日本画・洋画・版画・彫刻・工芸・書道・写真)
  - 入場料=450円 (前売券400円) ※大学生以下無料
  - 前売券販売場所=各公民館・各支所・情報館・博物館・森の学校キョロロ・十日町市総合観光案内所 (十日町駅内)
- 問 生涯学習課 (中央公民館 ☎757-8918)

## 特別講演会 「新・観光立国論と“とおかまち”」

～デービッド・アトキンソン氏が語る 和の文化と国宝を活かした観光戦略～

日 7月1日(金)午後5時30分～7時

会 クロステン (大ホール)

講 デービッド・アトキンソンさん (株)小西美術工芸社代表取締役社長)

問・問 電話・FAXまたは電子メール (tokamachi@tokamachishikankou.jp) で(一社)十日町市観光協会 (☎757-3345、☎757-5150)





午後9時〜翌午前5時  
※日中は片側交互通行。  
他 迂回路は大沢山トンネル (県道334号、県道76号)  
問 十日町地域振興局地域整備部 (☎757-5203)

**6月は土砂災害防止月間です**

がけ崩れや地すべりなどの土砂災害は、一瞬のうちに尊い命や貴重な財産を奪ってしまいます。①土地に亀裂が生じたとき②大雨のときや雨が長く降り続くとき③川の水・井戸水・湧き水の量に変化したり濁りだしたりしたときなどは非常に危険です。「危ないな」と思ったら早めの避難を心がけてください。県や新潟地方気象台発表の土木災害警戒情報も避難判断の目安としましょう。日ごろから天気予報を確認するとともに、家の近くの山・崖・川などをよく点検し、異常な箇所などを見つけたら、すぐに連絡してください。

問 建設課維持係 (☎757-9932) または松代支所 農林建設課、川西・中里・

### JOCジュニアオリンピックカップ2016 ジュニアスキー選手権大会結果

十日町市から出場した選手が大活躍しました。

日 3月26日(土)~29日(火)  
会 岐阜県高山市・ほおのき平スキー場  
●K1女子回転競技=俵山紗乙さん(十日町SC/鑑島小):8位  
問 スポーツ振興課 (☎756-5013)

会 十日町小学校・ふれあいの丘支援学校  
定 100人  
講 田中篤さん(長岡赤十字病院小児科部長)  
他 同伴する子どものためのプロセスを用意します  
※要事前申込  
☒ 6月17日(金)  
申・問 発達支援センターおひ

松之山支所地域振興課

**甲種防火管理新規講習**

日 7月7日(木)・8日(金)  
会 十日町地域消防本部  
対 防火管理者として選任される予定の人  
定 3500円  
先着100人  
☒ 6月30日(木)  
申 申込書(問合わせ先に配置。ホームページ <http://www.tokamachi-kouiki.jp/> から取得可能)に顔写真1枚を添えて十日町地域消防本部予防課または各分署  
問 十日町地域消防本部予防課 (☎757-1557)

**経営所得安定対策の申請手続きはお済みですか**

経営所得安定対策の申請期限が迫っています。希望者は早めの手続きをお願いいたします。

内 米の生産数量目標に従って生産販売をした農家に支払う交付金、そばや飼料用米を生産販売したときに支払う交付金など

さま(☎752-7270)

**全国一斉「子どもの人権110番強化週間」**

法務局職員・人権擁護委員が、子どもの人権に関する相談を電話で受けます。

日 6月27日(月)~7月3日(日) 午前8時30分~午後7時※7月2日・3日は午前10時~午後5時  
申 ☎0120-007-110 (全国共通) ※IP電話からは接続できません  
問 新潟地方法務局十日町支局 (☎752-2575)

**スポーツ**

**小松原湿原清掃登山**

日 6月26日(日) 午前6時30分~  
※中里総合センター前集合  
¥ 千円※交通費・保険料など  
定 30人  
持 箸・お椀※昼食に豚汁あり  
☒ 6月18日(土)  
申・問 清津山の会・鈴木 (☎763-3996)

●申請期限 6月30日(木)

問 農業振興事務支援センター (JA十日町営農生活センター) 内 ☎761-7144

**犯罪・交通事故の被害者の皆さんを支援します**

各種手続きの説明や付き添いなどの相談・支援を無料で行っています。

日 月~金曜日 午前10時~午後4時 (祝日・振休・年末年始を除く)  
会・問 にいがた被害者支援センター (新潟市 ☎025-281-7870)

**川で遊ぶ時は急な増水に注意しましょう**

川で遊ぶときは、河川水位や降雨状況、土砂災害警戒情報などを確認しましょう。また、現地では事前に危険なところを確認し、雨が降り始めたり、水位が上昇したりしたときは早めの避難を心がけてください。

●降雨状況、河川水位情報 検査キーワード: 新潟河川

**おだまき山の会 清掃登山**

●行き先 苗場山  
日 7月3日(日) 午前5時~午後5時30分  
¥ 千円  
定 先着20人  
☒ 6月20日(月)  
申 申込用紙(中央公民館に配置)を同館に提出  
問 宮沢 (☎758-2965)

**小松原湿原トレッキング**

湿原一面に咲く可憐な花「ワタスゲ」の姿や、ブナの原生林を楽しみませんか。自然観察指導員が同行します。

日 7月3日(日) 午前8時10分~午後4時30分※予定  
会 小松原湿原※無料送迎バス・中里庁舎前発着  
対 6時間30分程度のトレッキングができる体力のある人  
¥ 6千円※ガイド料、保険料、中里共通入浴券含む  
定 30人※最少催行10人  
持 飲み物・昼食・長靴または防水のトレッキングシューズ・帽子・体温調節用の上着(防寒対策)・ゴミ袋

### 6次産業等支援事業補助金について

市内で生産された農林水産物や、その加工品の販路開拓など6次産業に取り組む農林漁業者や食品製造業者などを支援します。詳細は問い合わせてください。

**【販売力強化支援事業】**

- 対象事業=新たなパッケージデザインやホームページの制作などの取組み
- 対象経費=デザイン料、ホームページ制作委託費など
- 補助金額=上限30万円(補助率2分の1)

**【販路開拓支援事業】**

- 対象事業=商談会や物産展などへの参加、PRイベントの開催
- 対象経費=出展料、交通費、宿泊費など
- 補助金額=上限50万円(補助率2分の1) ※海外は上限100万円
- ☒ 6月30日(木) (9月末までに実施予定の事業) ※10月以降の事業は早めに相談してください
- 申・問 農林課農業企画係 (☎757-3120)

雨具など  
他 天候、現地状況により中止あり  
☒ 6月20日(月)  
申・問 申込書を記入し、FAXまたは持参で(一社) 観光協会中里事務所 (☎763-3168、☎763-2044)

**清津山の会 募集登山**

日 7月17日(日)・18日(月) ※1泊2日(山小屋泊)  
会 金峰山~端牆山(山梨県)  
¥ 2万1千円  
定 20人  
☒ 7月9日(土)  
他 参加者には事前説明会を開催(7月12日(火)午後7時~中里庁舎)  
申・問 鈴木 (☎763-3996)、桐生 (☎090-2624-2723)

**第12回 十日町市長杯バターゴルフ大会**

日 7月2日(土) 午前7時30分~  
会 ナカゴグリーンパーク  
¥ 2千円※プレー代・軽食代込み  
定 先着80人

**市民ゴルフ大会**

日 7月9日(土)  
対 市内在住または市内に勤務する人  
¥ メンバー1万225円、ビジター1万225円※参加費・パーティー費込み  
内 18ホールストロークプレー・ペリア方式  
他 午後7時からラポート十日町にて表彰式  
☒ 6月19日(日)  
会・問 十日町カントリークラブ (☎752-3515)

**一般国道353号(津沢地内) 夜間通行止め**

土砂崩れにより損傷したスノーシエッドの架け替え工事のため、次のとおり通行止めを実施します。ご理解ご協力をお願いします。

日 6月6日(月)~7月15日(金)



鹿兒島県出身の陽子さんは大阪で働いていたとき、出稼ぎに出ていた旦那さんと知り合い、23歳のころ清田山に嫁ぎました。現在は、30年以上勤めるキャンプ場での仕事の合間に、農作業や山菜取りをしています。はじめは山のことは何も知らなかったという陽子さん。「ムラの同年代の女衆からいろいろ教えてもらったんだ」「周りの人たちに恵まれたね」。今では、山菜の出る場所や食べ方も詳しくなりました。

「山のものは採ったその日に処理するように教わった」「すぐにコワく(かたく)なったり、傷んだりする。

食べきれないほど一度に採ってはいけないという意味もあるのかな」。田植えも終盤になるとミズが採れる時季。シャキシャキとした食感と少しのぬめりが特徴の山菜です。「ミズはアクがなく、下処理もいらぬから料理しやすいんだ」。薄皮をむいてゆでて、塩をふればすぐ食べられる。お好みでショウウガを入れても良いよ。

自分なりに工夫した料理を集落の人や、キャンプ場の利用者に振る舞うこともあります。「おいしい」と喜んでもらえる、うれしいね」。

# お山のたから

— つなぐ知恵と技 —

13

ミズ(ミズナ・ウワバミソウ)  
山田 陽子さん  
(清田山・70歳)

## 山に感謝し、山を味わう



① 沢沿いの湿った場所に生えるミズ②・③茎の部分を食べる「葉っぱの付け根から裂くと薄皮もむきやすいよ」④「さっとゆでるだけでいいよ」。紫色の部分が鮮やかな緑色に変われば食べごろ⑤クセがない味だから、いろいろな料理に使える。「煮ても良いし、油で炒めるのも良いね」⑥花が咲いた後の実も食べられる。「塩漬けにして、食べるときに塩出しする。保存食みたいなものかな」。

地域おこし協力隊  
小針 伸広さん

自然や、それを利用する食の知恵も地域の宝です。どちらも大切にしたいですね。

取材した人



里山で育まれた知恵や技をぜひ紹介してください。自薦他薦は問いません。申し込み・問い合わせは企画政策課広報広聴係 ☎757-3112 まで

# このとき 熱中&夢中

市民活動ネットワークひとサボが、旬な人・団体を紹介します。

99



毎年参加している市民音楽祭では、呼吸の合った演奏を披露しています。練習は週1回(火曜・木曜・金曜日の昼夜いずれか)各自の希望に合わせて行います。興味のある人は気軽に問い合わせしてほしいとのこと。



コンサート「音楽と分じろう」では、新しい和室を舞台に二胡奏者の山平けんじさんとセッション。艶やかな着物姿の皆さんは、優美な手つきで絃をつま弾き、情感豊かな唄声で観客を魅了しました。



南魚沼市の牧之通りでの「ひなまつりコンサート」にも参加。各地のイベントや演奏会には、都合のつく人が出演しています。年に1回、練習と懇親会を兼ねた合宿も行っています。

◆問合せ：会長・柳翠染 ☎752-2095

## 時代を超えて心を奏で、縁を紡ぐ

翠染会

翠染会では現在13人の生徒が、それぞれの経験に合わせて箏・三絃の練習を重ねています。漢数字や記号で示された譜面は、初めての人にもなじみやすいものですが、絃をつま弾きながら唄う「弾き唄い」は、なかなか奥が深いもの。互いの音色や呼吸に耳を澄ませながら演奏を重ね、叙情豊かな箏曲の世界を楽しんでいます。

「多くの人に箏の楽しさに触れてほしい」と、柳翠染さん(66歳・田中町東)は40年程前、自宅に教室を開きました。今では、市内外から幅広い年代の生徒が集い、初・中・奥の段階に合わせて個別に稽古をしています。

手(絃を弾く音)の間を縫うように、旋律の異なる唄を響かせることは容易ではありません。「師匠から『唄は芝居』とよく言われましたが、古語の歌詞を読み込んで、感情を込めることが大切。かけあいのおもしろさもあります」と翠染さん。中学生のときから稽古を続ける村武翠花染さんは、「聞いて涙が出るころまで、唄の機微がわかるようになりたい」と、その奥深さに魅かれています。

5月7日の演奏会では、山平けんじさんが奏でる二胡の高らかに波打つ旋律と、優美な間合いでたゆたう箏・唄声とが、大きなうねりとなって会場を満たしました。古より親しまれてきた箏は、時代や地域を超え、心を響かせ合う場の要となっているのです。

活動を紹介したい団体を募集しています  
ひとサボ ☎761-7444



# ジュニア芸術祭

笠島小学校  
132



柳 霽 みお さん (1年)

カラフルなかたつむりのおでかけ



かたつむりのおやこのおでかけです。ここはカラフルなせかい。すてきなお花を見つけました。たくさんのいろをつかい、となりとおなじいろにならないようにくふうしました。



野上 颯吾 そうご さん (2年)

ひまわりのたねを貰ったハムスター



丸いもようをつける時に、インクをつけたローラーでポンポンしながらつけました。ハムスターの顔がかわいくできたので気に入っています。



手足の関節の位置を合わせるのが大変でした。足の角度や頭の位置がうまくいったので、とても気に入っています。



バッティングセンターでカキーン

宮内 かい 海 かい さん (3年)



野上 彰太 しょうた さん (4年)

ザリガニ大きいな



スイミーの一場面です。大きなザリガニがブルドーザーのように進む様子を表しました。ザリガニのもようを工夫しました。



野上 大地 だいち さん (5年)

ヴィクトリードラゴン



羽を大きく形をかくかくにして工夫しました。体もはり金をまいて太くしました。



パンダのつめや、笹の葉など細かい部分をいねいに彫って仕上げました。一つ一つ色を重ねて、きれいな多色刷りの版画ができました。



笹の葉を食べているパンダ

山本 ゆい 憂依 ゆい さん (6年)

